

やさしく愛して (1956)

LOVE ME TENDER

メディア 映画

ジャンル 西部劇 音楽

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 89分

初公開日 1957/02/16

公開情報 FOX

【解説】

プレスリーの映画デビュー作は、いたってマジメな家庭ドラマっぽい西部劇。南軍将校のヴァンス（R・イーガン）は北軍の金を強奪後終戦を迎え、勇躍故郷に帰るが、彼を戦死したものと思っていた許婚者のキャシー（D・パジェット）は弟クリント（プレスリー）と結婚していた。ヴァンスは彼女を諦め、西部へ向かおうとするが、公金着服の容疑で逮捕され、部下と山分けした金をそっくり返せば放免となる条件で仮釈放された。そこでかつての仲間やキャシーとよりを戻したと疑う弟交えての争いが起き、兄弟さし向かいでの撃ち合いともなるが……。で、なんせこんな話なのでプレスリーの歌が表題曲のバラード“ラブ・ミー・テンダー”ですら浮いてしまい、それもたった4曲なのでファンには物足りない結果となった。しかし、ウェスタンとしては水準以上の出来と言える。

【クレジット】

監督	ロバート・D・ウェブ	Robert D. Webb
製作	デヴィッド・ワイスバート	David Weisbart
原作	モーリス・ジェラティ	Maurice Geraghty
脚本	ロバート・バックナー	Robert Buckner
撮影	レオ・トーヴァー	Leo Tover
音楽	ライオネル・ニューマン	Lionel Newman
出演	エルヴィス・プレスリー	Elvis Presley
	リチャード・イーガン	Richard Egan
	デブラ・パジェット	Debra Paget
	ロバート・ミドルトン	Robert Middleton
	ウィリアム・キャンベル	William Campbell
	ネヴィル・ブランド	Neville Brand